



岡山県高梁市との歴史・文化交流の実施について

亀山市は、「かめやま文化年2017」の企画事業の一つとして、岡山県高梁市との歴史・文化交流を実施します。

来る8月16日に、亀山市芸術文化協会の灯おどり保存会とともに、「備中たかはし松山踊り」に参加し、高梁市文化連盟との踊り交流を行います。

また、9月16日から11月26日まで、歴史博物館で「城主の交換転封～備中松山と伊勢亀山～」と題した企画展を開催し、史資料の展示や記念講演会等を実施します。さらに、平成30年2月には「高梁市との歴史・文化交流」と題したイベントを開催する予定です。

高梁市とは、1744(延享元)年に伊勢亀山藩主と備中松山藩主の両藩主が相互に配置換えとなる、いわゆる国替えが行われ、両家を藩主と仰ぐなど深い歴史のつながりがあり、近年においては、平成24年に「災害時相互応援に関する協定」を締結し両市の防災力の強化とともに、教育や文化をはじめとするさまざまな分野での一層の交流を深めることを確認したところです。

今回の灯おどり保存会会員の参加を始めとして、年間を通して様々な事業を展開することで、両市の市民がつながりを認識するとともに、両市の交流がさらに深まりますよう取り組んでいきます。